



お守りを求める参拝客でにぎわう三柱神社

## 今年は穏やかな年になりますように

1年の幸せを願い初詣で

静かな年明けを迎えた平成 24 年。元日の昼過ぎごろ、市内の三柱神社（高畑）と日吉神社（坂本町）には、初詣での参拝客がたくさん訪れ、参道に長い列ができていました。参拝客は神前に着くと、手を合わせ真剣な面持ちで、今年 1 年の家内安全と無病息災を祈願。参拝後は、おみくじを見てほおを緩めたり、お札やお守りを買って求めたり、知人に会って新年のあいさつを交わしたりして、新しい年の始まりを祝っていました。

## 年賀はがきを大切に届ける

元旦に郵便事業株式会社柳川支店で出発式

郵便事業株式会社柳川支店（姫野誠一 支店長）は 1 月 1 日、年賀はがきを届ける出発式を行いました。この日、配達した年賀はがきは約 67 万 7000 枚。それでも昨年より 1 割ほど少ないそうです。出発式で姫野支店長は「年賀はがきには、人々の心が詰まっています。年賀はがきを 1 通 1 通大切に届けてください」とあいさつ。34 人の職員は、日の出前の午前 7 時から一斉に同支店を出発し、年賀はがきを届けました。



早朝一斉に配達に出掛ける職員

# 市民のひろば

身近な話題などお知らせください！  
情報をお待ちしています

## 橋の上に思いっきり落書き

豊原小「南徳益高架橋」見学会



1時間で橋の上は児童たちの絵で埋め尽くされた

今春開通予定の国道 443 号線バイパス南徳益高架橋を子どもたちに知ってもらおうと 12 月 20 日、同橋見学会実行委員会は、豊原小学校の 4、5、6 年の児童 96 人を招いて見学会を開催しました。児童たちは、橋の長さが 407 メートルあることや、建設に約 14 億円かけていることなどを学んだ後、舗装前の橋に落書きを開始。児童たちは、自分の名前や好きなアニメキャラクターなどを思いっきり描きました。今後、絵の上にはアスファルトが敷かれ、児童の思い出が残されます。

## 子どもたちに夢と思い出を

サンタからの贈りもの

市職員有志のグループ、柳川クラスタープロジェクトとステップ 21 は 12 月 24 日、サンタクロースに扮して子どもたちにプレゼントを届ける「サンタからの贈りもの」を行いました。子どもたちに夢と思い出を作ってもらおうと企画。市内の 30 世帯、67 人の子どもたちに保護者から託されたプレゼントを届けました。加賀田健吾さん（明野）宅には、友人の家族とのクリスマスパーティーの最中に訪問。子どもたちは、サンタの訪問にびっくりしていましたが、プレゼントを受け取ると、とても喜んでいました。



子どもたちは笑顔でプレゼントを受け取った

## キャンドルと花火で新年を祝う

沖端商店会キャンドルカウントダウン



新年の幕開けを飾ったナイアガラ花火

毎年の恒例行事となっている沖端商店会キャンドルカウントダウンが、12 月 31 日から 1 月 1 日にかけて沖端水天宮付近で行われました。大みそかの午後 10 時からキャンドル約 500 個が掘割沿いに灯され、幻想的な雰囲気演出。また、会場では集まった人たちに年越しそばが振る舞われました。年が明ける 20 秒前からカウントダウンを開始。新年を迎えると同時にナイアガラ花火が点火され、見物に訪れた人々から一斉に「明けましておめでとう」と歓声が起こりました。

## 俳句

◆ 今月の入選作品 課題「餅」「山茶花」

### 山茶花や雨白く降り赤く降り

戸塚貴美代（今古賀）

山茶花の宿を捜して旅に出る

武藤博文

生垣きにほつこり咲くは山茶花か

藤吉トシ子

老いてなお餅をちぎる手しわだらけ

吉武京子

ほのぼのとつきたて餅にあたたまる

原田アツ子

懐かしや座敷一ぱい餅並ぶ

日高貴美

山茶花の垣根越しにはずむ会話

野口美恵子

鏡餅嫁いだ姉の里帰り

梅崎三和子

餅配り帰りに酒を持たせられ

高崎登美雄

山茶花の四方に向きて花ざかり

萩尾法子

掛け合いの熱気や餅のつき上る

木原志恵子

年の数餅食べ切ると孫は言い

森永孝英

鏡餅きれつが走りせんざいに

野村美智子

餅食いてメタボ気になり計りけり

田中清美

山茶花の丸く刈られし白秋碑

小霜幸子

山茶花やささやく風に彩こぼす

田中位緒枝

鏡餅餅んで心新たなり

古賀幸子

ふんわりと餅の膨らむ平和かな

森フチエ

ラップされ息苦しかり鏡餅

谷 祥子

【句評】今月は、餅と山茶花で詠んでもらいました。どちらも詠み易いようであるが、一面をもった季節でもありま

江口和子

す。いつまでも咲きつぐ山茶花を先輩の水竹居さんは、山茶花の散りも咲くも久しかり」と詠んでおられます。

（今古賀）

さて貴美代さんの句、雨の日の山茶花を色彩豊かに叙したところ、うまさを感じました。

（弥四郎町）

◆ 選者の句

鬼郎

搦き立ての餅を供えて母徳ぶ

俳句を募集しています。選者は大曲鬼郎さん。2月の課題は「初場所」「水仙」です。入選作品は2月15日号に掲載します。

● 応募方法 俳句と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係（☎77・8425、FAX 74・5520）へ、1月31日（※必着）までにお送りください。